

令和6年8月23日(金)

第2回栗東市地方創生懇談会 追加資料

栗東市デジタル田園都市総合戦略（案）の資料の修正について

1. 修正箇所及び修正内容

修正箇所	修正前	修正後
P. 27 囲み罫内	▷新設住宅着工数は、 <u>近隣3市と比較して少なく</u> 、減少傾向にある。	▷新築住宅着工数は、 <u>緩やかな</u> 減少傾向にある。
P. 27 分析2項目目	・令和3年度の利用関係別では、分譲住宅、貸家の新設住宅着工数は近隣市の中で最も低くなっています。	・ <u>近年で最も新設住宅着工数が少ない</u> 令和3年度の利用関係別では、分譲住宅、貸家の新設住宅着工件数が <u>が</u> 近隣市の中で最も低くなっています。

2. 修正理由

新築住宅着工統計に基づく新設住宅着工数のグラフに直近に公表された令和4年度のデータを追記したことに伴い、個別の分析項目について、一部、現状に即した見直し（「ゆるやかに減少しており、近隣市の中でも最も低くなっています。」を「令和4年度に増加がみられるものの、ゆるやかな減少傾向にあります」に修正）を行ったが、見出しの表現及び分析項目の2点目についても正確性を期すため、同現状に則した表現に修正を行うもの。

※令和3年度の新設住宅着工件数は、近隣3市の中で最も少ない状況にあったが、直近の令和4年度データでは野洲市の新設住宅着工件数を上回ったことを踏まえ、表現を修正。